

報道資料

函 環 事

令和6年（2024年）7月1日

報道機関 各 位

函館市環境部清掃事業課長

（ 公 印 省 略 ）

「プラスチック容器包装組成分析調査」の報道について（依頼）
このことについて、下記のとおり「プラスチック容器包装組成分析調査」を行いますので取材について、よろしくお願いいたします。

記

- 1 実施日 令和6年（2024年）7月8日（月）午前9：00～
- 2 実施場所 函館市環境部（旧）車両整備作業場内（金堀町1番6号）
- 3 実施内容 別添「プラスチック容器包装組成分析調査」実施要領のとおり
- 4 取材要請の趣旨
本調査の実施により、プラスチック容器包装の排出状況や質量変化の動向を検証するとともに、報道機関の取材と報道を通じ、さらなる分別の徹底を市民に訴えることを目的としております。
- 5 その他
新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5類感染症」に位置づけられて1年が経過しましたが、取材にお越しになる報道機関の皆様方には、マスクの着用を推奨します。
※発熱・のどの痛み等がある場合は、取材をご遠慮いただく場合があります。

函館市環境部清掃事業課
適正排出指導担当：柏谷・岩川
TEL 51-0796
FAX 51-9109

プラスチック容器包装組成分析調査実施要領

1 目的

家庭から排出されるプラスチック容器包装の排出状況や質量変化の動向を把握することを目的とし、今後の排出指導や広報等を効果的に取り組むための基礎資料とするため、平成20年度（2008年度）から実施している。

なお、本調査は、清掃事業課適正排出指導担当職員が実施する。

2 業務名

プラスチック容器包装組成分析調査

3 実施日

令和6年（2024年）7月8日（月）

4 実施場所

函館市環境部（旧）車両整備作業場内

函館市金堀町1番6号

5 業務内容

- (1) プラスチック容器包装組成分析検体収集要領のとおり検体を収集する。
- (2) 収集した検体から無作為に50袋を検出し、1袋あたりの平均重量を算出する。
- (3) 100kg相当の袋数を採取し、試料とする。
- (4) 試料を別紙プラスチック容器包装組成分析調査表により品目毎に分類し、重量の測定を行う。
- (5) 試料の測定値から、各品目の組成重量比を算出する。

プラスチック容器包装組成分析調査表

区分	品目		重量(kg)	重量比(%)
プラスチック容器包装	分別基準適合物			
	レジ袋			
禁忌品・在宅医療品	カミソリ, ナイフ, カッター等(刃物)			
	使い捨てライター			
	電池			
	注射針			
	インスリン等の注射筒			
	点滴バック			
	カテーテル類			
異物	燃やせるごみ			
	燃やせないごみ			
	缶	スチール		
		アルミ		
	ガラスびん			
	ペットボトル			
	プラスチック・ビニール製品(プラ容器に間違えやすいもの)			
汚れたもの(食品残さが付着したもの)				
合 計				
外袋	レジ袋			
	その他			